

未来創造事業

～インスパイア加賀2020～

ACTION for 加賀

グループE

メンバー

2年 藤田 亜弥 2年 渡森 遥規 1年 唐谷 侑花



グループテーマ

- ・ 伝統、自然→新しいアイディアで発信
- ・ 高校生だからこそできること→旅館・観光
- ・ 高校生が運営する旅館
- ・ 市内の祭りに参加してもらえる権利がもらえる
- ・ 今ある魅力を知ってもらいたい
- ・ 高校生視点での新しい加賀
- ・ 高校が日替わりで接客

高校生旅館



テーマ設定の理由

- ・石川県といえば金沢になっている。加賀を知らない人が多い
- ・温泉と料理は良いが＝加賀になっていない
- ・加賀のインパクトが必要
- ・各世代の興味関心・相互理解がいまいち。交流が少ない
- ・温泉を起点とした世代間コミュニケーション
- ・加賀の強み＝温泉

目的

- ・今ある魅力を知ってもらう
- ・加賀のことを知ってもらう（知名度）
- ・リピーターになってもらう

高校生がやる理由！！

- ・印象に残る！高校生がやってる旅館なんてない！
- ・若い人の発想・アイデアは大人にない（企画）ができる
- ・高校生（自分たち）にもメリットがある（高校生も大人たちとコミュニケーションをとって外の情報が得られる）（学校じゃできない体験）



参加対象者及び参加員数

誰が

- ・加賀市の高校生（4校でローテーションで運営を回す→学校の特色もだしてOK）
- ・今ある旅館に協力してもらう
- ・旅館内のいろいろな仕事（部署）に分かれて配置

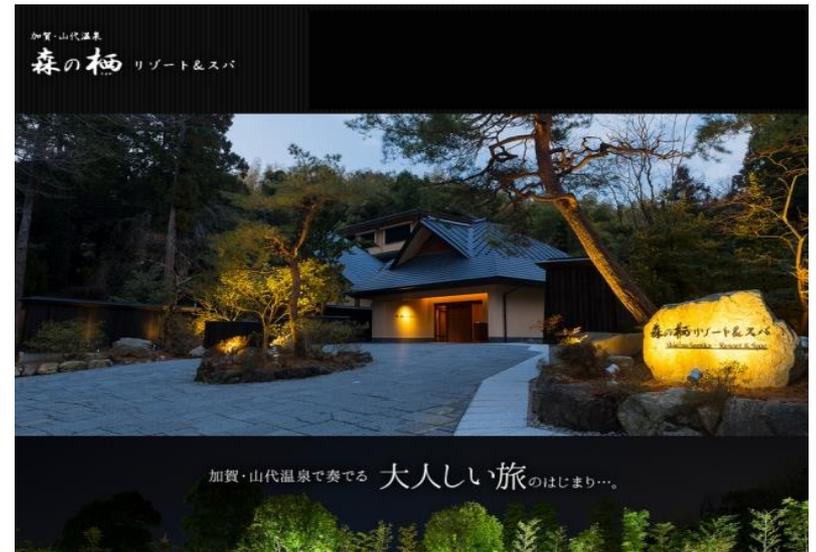
どのくらいの規模で実施するのか

- ・協力してくれる旅館を募ってみる
- ・各学校で参加希望者を募ってみる
（まずは聖高）



実施場所(候補)

- ・ 森の栖（お願いしたらやらせてくれそう）
- ・ ゆのくに天祥
- ・ 廃業した旅館の改装
- ・ 観音様を旅館に改装
- ・ 各温泉場で1つずつ選定





ACTION



■具体的手法

- ・加賀の高校生で流行ってるものの体験タイム、相手の地域の文化も教えてもらう（高校生と一緒に体験）
- ・一万円で加賀の美味しいものを食べるツアー
- ・地域のお祭りに参加してもらう（神輿も担いでもらう）
- ・お部屋担当として高校生が接客してくれる
- ・ツアーのアイデアを企画する
- ・色々な部署の就業体験をさせてもらえる



ACTIONから得られる効果

■得られる効果

- ・ 観光客が加賀の人や文化を知ってもらえることで
リピーターにつながる。
- ・ 観光客に加賀の高校も知ってもらえる→市外からの
入学者が増える
- ・ 高校生自身も加賀の魅力を再確認できる→就職時に戻っ
てくる可能性が高まる
- ・ 世代間の交流が出来る→市外からの目線としての魅力が
高まる

広報戦略

- ・ **4つの高校のSNS共同アカウントを作成して発信**
(一緒に協力してくれる高校生の募集)
- ・ **口コミで広げる (友達A→友達B→友達C+家族)**
- ・ **まずは都会で告知 (109・アルタ) することで自動で広がりを持たせる**
- ・ **全国の高校と連携して情報発信**
- ・ **メディア関係(新聞・テレビなど)に取材をお願い**

連携するパートナー

- ・ 協力してくれる旅館
- ・ 祭りを運営している青年団、旅館組合・観光協会
- ・ 地元の農家・飲食店
- ・ 加賀の高校4つ→全国展開



SDGs ゴールナンバー

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 世界を変えるための17の目標

<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> <p>2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です</p>



SDGsゴールナンバー

- 8** : 加賀の物を使ったり、人が働く場所があるから
- 11** : 高校生が旅館をすることで地域が活性化して
加賀が盛り上がる
- 17** : 色々な高校生たちが協力するから



まとめ（決意表明）

「私たちは加賀のために、地元の旅館や高校と協力して加賀市を盛り上げていくことを宣言します。そうすることで加賀は日本一の地域となり、活気溢れる社会へと発展させていきます！」

